



広報ながお

第37号

(令和2年8月1日発行)

発行者：社会福祉法人長尾福祉会

住 所：〒216-0031

神奈川県川崎市宮前区神木本町2-15-6

電 話：044-856-6811

FAX：044-856-6815

Email：nagaof@nagaof.jp

HP：http://www.nagaof.jp/



「夏の1コマ（2019年7月）」

『心新たに』

理事長 荒川佳紀

新型コロナウイルス大流行で、長尾福祉会の各施設でも災禍の対応で、大変だったことと思います。しかし、それぞれの施設、保育園、ご家庭のご理解、ご協力の下、現状では感染者を一人も出すことなく事業継続できたことが、本当によかったと感謝する次第です。自粛要請も解除となり、日常の生活が少しずつ以前の状態に戻り始めています。衛生管理はまだまだ注意が必要ですが、長尾福祉会も元気を取り戻し、活動していきましょう。

外出も可能となり、新年度初めての施設訪問を再開しました。それぞれのところで、職員、利用者、園児たちも共に元気で、仕事や活動にあたり、園庭を駆け回ったりしていました。皆さんとても元気でよかったなあと安堵しております。

2年前から、長尾福祉会の理念の見直しを職員全員で検討してきました。5～6人ぐらいのグループに分かれ、いろいろな面から検討し、やっとまとまりました。『ふれあう人みんな笑顔に～私たち長尾福祉会は笑顔の中で育まれる安心と成長を大切にします～』という理念です。この理念を全職員で確認しあい、これからも長尾福祉会に関わる皆さまと、元気でのびのびと生活し、楽しい毎日を過ごせるように勤め、10年後、20年後もますます発展するように、保護者の皆様とともに力いっぱい頑張っていこうと気持ちを新たにしました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

令和2年度 新入職員紹介

皆様こんにちは。今年度より、しらはたに入職致しました、**松尾江里子（マツオエリコ）**と申します。私は、少し異なる分野から入職致しましたのでスタートラインから異なりますが、今後、自分から自信をもって支援できるように、そして、徐々に自分が学生時代に学んできた音楽も活かせるように努めていきたいと思ひます。何卒宜しくお願い致します。

今年度からどりーむ保育園でお世話になります、新人の**戸松音色（トマツネイロ）**と申します。幼い頃から保育士になることが夢でしたのでとても嬉しく思ひます。元気と笑顔いっぱいの保育士になりたいです。初めての経験でご迷惑をおかけしてしまうと思ひますが、精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。

はじめまして！今年入職いたしました、**松崎茜（マツザキアカネ）**と申します。

趣味は旅行に行くことです。また、学生時代にダンスやラクロスをしていたので、身体を動かす事が好きです。

社会人としての第一歩をどりーむ東小倉保育園で迎えられたこと、とても嬉しく思ひています。素敵な保育士になれるよう精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。

皆様、はじめまして。4月1日より正規職員としてしらはた入職させていただくことになりました、**鈴木希和（スズキキワ）**と申します。大学では、社会福祉を学んでいました。大学で学んだ社会福祉の理念や価値を基に、支援に当たっていただけると思ひます。至らない点も沢山ありますが、一人一人に寄り添う支援が出来るよう努めてまいります。今後ともよろしくお願い致します。

4月から長尾けやきの里ではたらくことになりました**西田妃菜子（ニシダヒナコ）**です。実は富山県出身なのですが、横浜にあこがれて神奈川県にやってきました。まだ来たばかりですので、川崎市の良いところなどを教えて頂けると嬉しいです。分からないことや慣れないことがたくさんありますが、どうぞよろしくお願い致します。

皆様、はじめまして。4月1日より入職致しました、**細野夏帆（ホソノカホ）**と申します。セルプきたかせのベーカリー班に配属となりました。大学では社会福祉学を専攻しておりましたが、支援の実践やパン作りなど初めてのことで、不安と緊張でいっぱいです。1日でも早く皆様の力になれるよう精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

4月1日よりパセオやがみに入職させていただくこととなりました、**阿部樹葵（アベタツキ）**と申します。学生時代は、焼肉屋さんで7年間アルバイトをしていました。大学では心理学を専攻しており、社会福祉に関することは、働いていく中で勉強できたらと思ひています。皆様と楽しく元気に過ごせたらと思ひますので、どうぞよろしくお願い致します。

新しい法人理念が決まりました！

ふれあう人 みんな笑顔に

私たち長尾福祉会は

笑顔の中で育まれる安心と成長を大切にします

法人設立 20 年の節目を迎えるにあたり、改めて長尾福祉会の根幹でもあり目標でもある法人理念を全職員で見つめ直す取り組みを「ONE NAGAO（長尾を 1 つに）」と名付け、2018 年 9 月から約 2 年をかけて続けてきました。初めての取り組みでもあり、試行錯誤の連続でしたが、出来る限り多くの職員の声を取り入れることができたと思っています。また、この取り組みの中で法人のロゴマークも決まり、名刺等にも取り入れていくこととなりました。

この取り組みでは様々な意見が交わされ、そうした様々な意見や途中経過を「ONE NAGAO ジャーナル（全 6 号）」という形で誌面にて全職員に配布して共有してきました。設立当初は 1 つの事業所だけだった長尾福祉会も、今では 12 の事業所と 200 名以上の職員が働き、500 名以上の園児や障がいを抱えた方たちが利用する法人となりました。大きくなると、なかなか他の事業所の取り組み等を知る機会も減ってしまっていたましたが、事業所の枠を超えた横の繋がりも生まれた取り組みとなりました。

次のステップは法人理念の浸透と理念に即した取り組みの実行です。「笑顔」と「安心」と「成長」に繋げていくことができる法人でありたいという思いを胸に取り組みんでいきますので、今後ともよろしくお願い致します！



仮想の街（ジャーナル 4 号）



4つの理念案（ジャーナル 6 号）



良い所等（ジャーナル 2 号）

感謝とお礼

この ONE NAGAO の取り組みにあたっては(株)デジタル・アド・サービス様に様々なアドバイスやご協力をいただきながら進めてきました。先んじて制作した保育部門のパンフレットや HP も同社と一緒に作り上げたものとなっています。時には 3 歩進んで 2 歩下がるような状況にもなりましたが、どんな時でも明るくポジティブに様々なご提案をいただくことができ、皆さんの思いの詰まった法人理念やパンフレット、法人のロゴマークを決定することができました。そして、「やって良かった」と思える取り組みにすることができました。改めて、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました！

そして、たくさんの職員が関わったことで名実ともに ONE NAGAO になったと感じています。皆さん、ご協力本当にありがとうございました！

（長尾福祉会 パンフレット担当より）



設立時の色々な思い出



笑いあり涙あり



20年はあっという間



思いを言葉に



かなり悩みました



熱く意見を交わし合い



法人のロゴマークです！



自分たちのこれからを



伝えるのって気恥ずかしい



伝わるのって嬉しい



みんなで投票



伝え合うのも面白い

グリーンヒルズ

グリーンヒルズは男性利用者7名、女性利用者5名の計12名が生活しているグループホーム（共同生活援助）です。昨年度もたくさんのイベントを行いました！
一日外出では、事前に皆で行きたい場所の候補を出し合いました。話し合いを重ねた結果、男性ホームは「羽田空港&ドライブ」、「鉄道博物館」。女性ホームは「東京タワー」へ行ってきました。
新年会は男性・女性ホーム合同で「食い倒れ上等！お肉食べ放題パーティー🍖」を開催！他にもクリスマスパーティーや毎月恒例となった調理会などを行いました。



しゃぶしゃぶ、お腹一杯食べるぞー！



飛行機をバックに記念撮影。
空港グルメもおいしかった～。



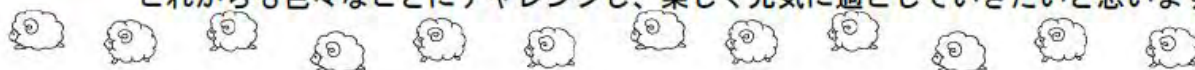
近所の夏祭りにも参加しました！

電車で東京タワーへ。
お土産も買いました！



皆、珍しい電車に大興奮。
夢中になりすぎて迷子になる方も…

これからも色々なことにチャレンジし、楽しく元気に過ごしていきたいと思います！



障害者相談支援センター

法人内には、①地域相談支援センターれもん（宮前区）②地域相談支援センターりぼん（幸区）の2つの障害者相談支援センターがあります。

- ① 地域相談支援センターれもんでは、当事業所相談者の皆さまが交流したり、身近な場所で楽しめることを目的に、茶話会や軽食を作る会などを不定期に行っています。現在は感染症防止の為お休みしていますが、参加者には働いている方、作業所に通っている方、一人暮らしやグループホームにお住まいの方など、さまざまな方がいらっしゃいます。



- ② 地域相談支援センターりぼんは、皆さまに気軽に相談に来ていただきたいと思っています。玄関は段差が無いので車いすの方も入室しやすくなっています。
面談を行うまでの待合スペース、相談室も2部屋設けており、相談者の皆さまのお話をゆっくり伺って、困り事などの解決に努めています。



子どもたちの育ちを支え、未来へとつなぐ場所。
職員一人ひとりも、成長していける場所。

それが

どリーむ保育園

です

2019年9月21日より保育園部門念願だった、どリーむ保育園のホームページを開設しました。完成まで約1年…ホームページの前に作成していたパンフレットを土台にし、障害部門の施設長方に助けていただきながらどリーむ保育園の魅力が伝わるようにとじっくり考え完成させました。どリーむの理念や3つの力伸ばし、園での生活の様子など見た人たちへどリーむの保育が見てすぐわかる内容になっています。また、災害時などにはTwitterを活用し、ホームページのトップ画面からも見られることですぐに伝えられるようになりました。これから入園を考えている保護者の方から就職を考えている方などいろいろな方に見ていただきたいホームページです。お時間のある時に www.nagaof.jp/dream/index.html をクリックしてみてください☆



～「ぜんほきょう 3月号」に掲載されました～

どリーむ東小倉保育園

全国保育協議会は、公立、民間問わず、全国の認可保育所の約93%、約21,000箇所の保育所が加入している保育団体です。

その機関紙「ぜんほきょう」の“保育ネットワーク”コーナーに長尾福祉会の保育園が推薦され、掲載されました。当日は姉妹園を代表してどリーむ東小倉保育園にて取材を受けました。

取材内容は、川崎市新川崎地区の沿革、保育園の概要、「どリーむの保育」の中から特に2つの視点。

- ① 子どもたちの成長した姿を行事を通して保護者に披露。
(工夫を凝らした自慢の運動会・発表会の取り組み)
- ② 専門家による体操教室や法人内研修等職員が学び集う機会の充実
(障がい部門、保育部門一緒に学んだワークショップの内容など)

緊張して準備していた管理職メンバーでしたが、ライターの後藤さんの温かな人柄に一安心。「職員の熱い思いを詰め込みすぎたかな？」の心配をよそに、実に的確に簡潔にまとめられています。近隣の保育園仲間からも好評が寄せられました。



セルフきたかせ

おかげさまでセルフきたかせは開所から今年で14年目を迎えることができました。昨年度の印象に残った土曜活動を紹介していきます。まず、1つめは夏祭りです。夏祭りでは、タピオカやタコせんべいなどの食べ物の他に和太鼓教室の「耀座」(かがやきざ)のみなさんに和太鼓の素敵なパフォーマンスを見せて頂きました。みなさんも和太鼓



体験に参加して楽しんでいました。2つ目は、運動会です。運動会では、障害物リレーやディスコダンス、利用者の皆さんの希望で利用者VS職員で玉入れを行い、とても白熱した戦いでした！



親睦旅行 2019

昨年度は油壺マリンパークに行ってきました！

天気にも恵まれて楽しい1日を過ごす事ができました！
ペンギンを間近に見たり、迫力のあるイルカショーを見たり
と、たくさんの動物に癒されてきまし



た。また美味しい昼食や冷たいアイスクリームも食べて暑さをしのぎながら、みなさん楽しんで参加されていました。



あんてろーぷ たじま/フォルテ

あんてろーぷでは、新しいランチメニューやパンの開発をしました。お店での作業の他、社員食堂での施設外就労や2名の方が企業実習を行いました。また、利用者と職員の希望を合わせた研修会として、お金の勉強や年賀状の書き方等、色々なテーマの研修を行いました。



余暇活動では、遊園地や水族館、ボウリングやカラオケへ行ったり、クリスマス会等をして、皆さんで楽しい時間を過ごしました。

支援学校の中にある、あんてろーぷたじまは学校への協力活動として、卒業生を対象に“あんてろーぷカフェ”を土曜日に数回行ったり、田島支援学校の生徒に朝食を提供するモーニングサービスに協力しました。

地域との連携では、近隣施設での子ども食堂への協力や、地域清掃活動への参加、小中学校の休校中に支援が必要な家庭の子ども達にパンの提供を行いました。



作業の様子





しらはた 活動報告



＜作業も余暇も明るく楽しくです！＞

今年度も新しいメンバーを迎え活気のあるしらはたです。作業を通して仕事に関わる様々な

事を学び、余暇活動では好みや興味のあるものを楽しみ、イベントでは非日常的な時間を楽しんでいます。

作業では下請けを中心に作業工程や進め方を工夫しながら取り組む事で、生活に生かせるものを自然に身につける事が出来ます。余暇活動では東高根森林公園や寺家ふるさと村等で、四季の自然を感じつつ、ウォーキングや森林浴で心と体のリフレッシュに繋がっています。

イベントでは日帰り1日外出で「マクセルアクアパーク品川」「橋ボウル」「安楽亭」「NHKスタジオパーク」等、観光や運動・食事など色々な楽しみ方をされています。

秋の「第2回しらはたフェスタ」では、ご家族・関係者や地域の方にもご参加頂くお祭りを開催しました。利用者さんも事前準備や飾り付けに取り組まれ、当日はお店番を交代で担当し、ご自身が主役となるイベントになりました。もちろん、お祭りの参加者としても楽しんでいます（笑）

今年度も利用者さんの自主性や積極性を大切にしながら、明るく！楽しく！のしらはたです♪



長尾けやきの里

長尾けやきの里の一大イベント『日帰り旅行』についてご紹介します！



2019年度は「サンリオピューロランド」「スカイツリー」の2グループに分かれて実施しました。どうぞご覧ください。



～そして2020年度～

新しい生活様式の中で、しっかりと感染症対策を取りながら

「笑顔あふれる活動・みんなと一緒に楽しめる活動」を行っています。

今年度も、利用者さんの生き生きとした姿があふれる、長尾けやきの里です！！

パセオやがみ 2019 年度の様子



昨年度のパセオやがみも、様々な場所への外出と、たくさんの笑顔で彩られた一年でした。
お台場や八景島、みなとみらい、舞浜への小グループ外出で「みんなで楽しむ」活動や
ユニクロへの「オシャレ大作戦」外出やコミックマーケットや上野などへの「いっぺん行っ
てみたかった」外出、そして人気のスシロー、サイゼリヤ、フードコートへの外食 etc…



全力で遊び、楽しむみんなに元気をもらいスタッフも頑張れた一年でした!!

ファームランドながお

これまで、毎年の一泊外出はファームランド1と2とで別々に実施してきました。しか
し、利用者の皆さんから「みんなで一緒に出かけてみたい」との希望が前々から聞かれて
いた事もあり、昨年度は初の合同での実施となりました。

行き先は八景島シーパラダイスです。出発前から盛り上がっている方もいらっしやり、
到着した後はレストランで腹ごしらえをしつつ、いろいろな海の生き物を見て回ったり、
イルカショーを鑑賞したり、沢山のお土産を買ったり・・・と、皆さん思い思いに楽しい
時間を過ごされていました。大勢での外出は慣れない方も多い中、観光バスを借りてにぎ
やかに往てくる事ができました。



赤い羽根共同募金の助成を受け、新規車両を購入しました

長尾福祉会では、(福)神奈川県共同募金会様より助成金を頂き、ウェルキャブ(しらはたとファームランドながお)を購入することができました。各車両とも格納式ステップ等を備え、障がいを抱えた利用者の方々にとってとても乗り込みやすい車となっています。これからも利用者の皆様の安全に気をつけながら、大切に使用させていただきたいと思います。この場をお借りして、(福)神奈川県共同募金会様と赤い羽根共同募金にご協力頂いた地域の皆さまに心より感謝し、御礼申し上げます。



長尾福祉会では、各施設の内外を使い多岐にわたる活動を行っています。その活動を支え、お力を貸してくださるボランティアの皆様の存在はたいへん大きいものです。ここでは、ボランティアに来てくださった皆様のご氏名を挙げさせていただきます。お礼を申し上げますと共に、今後もよろしくお願い致します。

宮田寿美 重松信也 蔵田雄一 真嶋巧巳 中村已知代 佐藤彩名
花谷きよ子 横山和夫 池田泰則 枝孝子 水野裕也 木下皓介
服部薫 武田愛子 宮島佳也 田口美穂 宮田宏紀

《敬称略、順不同、令和元年度ボランティア名簿をもとに作成》

ご寄付をありがとうございました

一般社団法人生命保険協会様 水野裕也様 ご利用者ご家族様

【順不同、寄付金台帳(平成31年4月1日～令和2年3月31日)をもとに作成】

社会福祉法人長尾福祉会 本部及び各施設、保育園 現金 311,000 円及び物品等